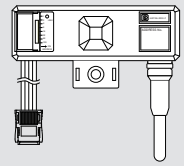
AnyWire® System Products Guide（製品説明書）

AnyWire A20シリーズ　ポカヨケターミナル



A227XB-02□2-P

取り出し確認入力 | 取り出し表示灯（緑）（赤） | 伝送ライン・フラットケーブル出し

・AnyWireは株式会社エニイワイヤの登録商標です。

このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。
内容をお読みの上ご理解ください。

【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。

⚠警告　この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意　この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。

⚠警告

○システム安全性の考慮
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。
○設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。

⚠注意

○システム電源
DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。
○高圧線、動力線との分離
AnyWire DB A20シリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入出力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。
○コネクタ接続、端子接続
・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かったり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。
・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。
・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。
○機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。
○伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。
○**AnyWire DB A20**シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

【特　長】

・AnyWire A20シリーズに対応しています。
・取り出し確認スイッチ（入力）
取り出し指示の表示（出力）
機能があります。
・φ28のパイプにレイアウトできます。
・4芯フラットケーブルで伝送と電源供給が可能です。
・伝送ライン接続部は、リンクコネクタを装着した
フラットケーブルになっていますので、すぐ結線が
できます。
・伝送距離200m、最大接続台数128台となっています。
（必ず一括電源供給で動作させてください）
・レバーは交換ができます。

【型　式】

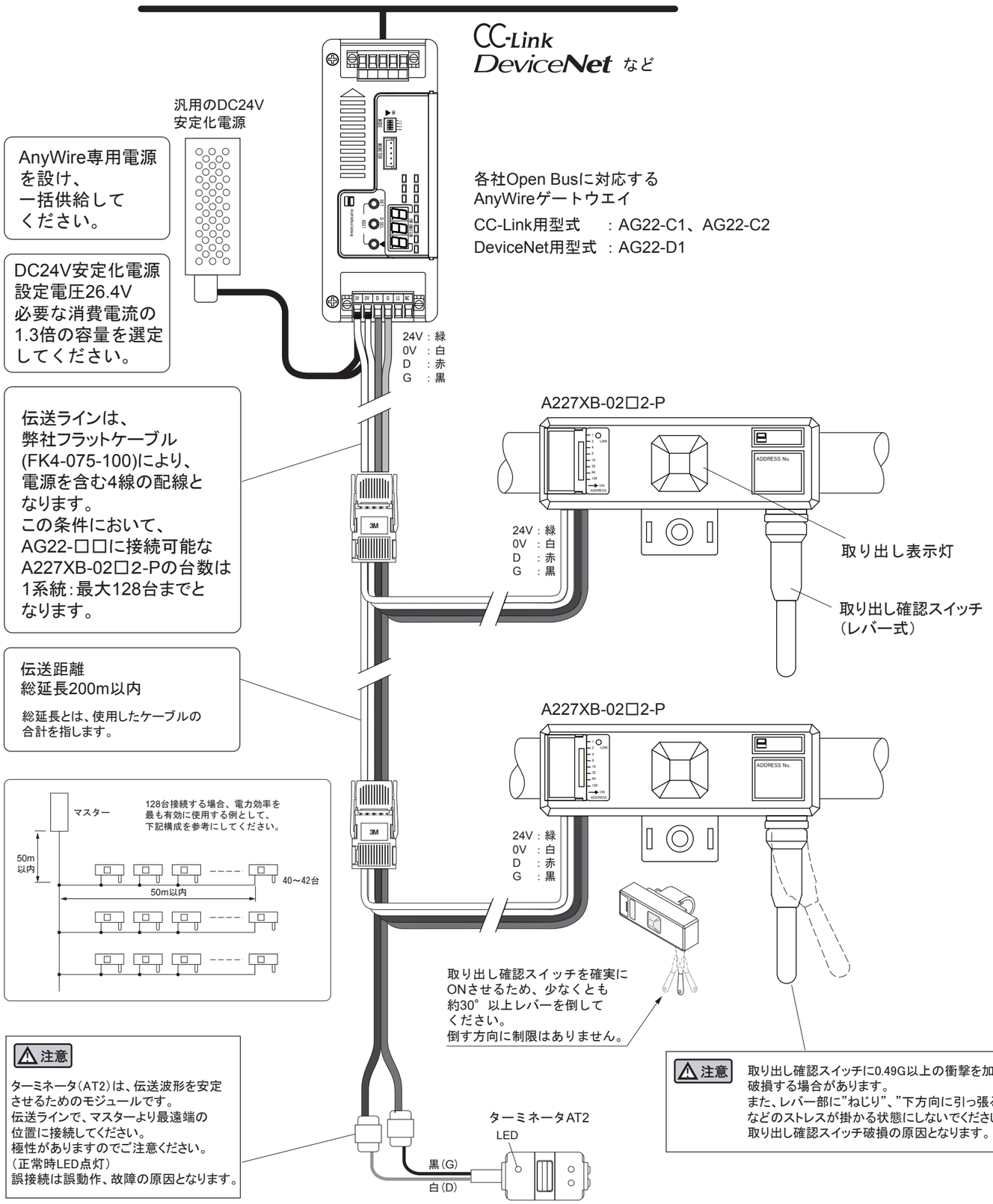
ビット動作

A227XB-02G2-P	1点入力	取り出し確認入力
	1点出力	取り出し表示灯（緑）
A227XB-02R2-P	1点入力	取り出し確認入
	1点出力	取り出し表示灯（赤）

【保証について】

■保証期間
納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後１箇年とします。
■保証範囲
上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。
ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。
(1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
(2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
(3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
(4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。
ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。
■有償修理
保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。
また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

【接続例】



注意

●伝送ライン（**A20**シリーズ伝送ライン）
伝送ラインは、**D**、**G**を正しく接続してください。

●伝送ライン敷設
伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。
伝送用ケーブルは**AG22-□□**の1系統に1本を割り当て、多系統になる場合は各系統毎にケーブルを割り当ててください。
多系統を多芯ケーブルでまとめると誤動作の原因となります。

●**AnyWire**伝送ライン異常
伝送ライン異常時、**出力**は**リセット**されます。

●**AnyWire**システムの電源
DC24V電源は、**AnyWire**システム専用電源を設けてください。

■ポカヨケターミナルの配線

○伝送ラインへの配線は、ターミナル背面に出ているコネクタ付ケーブルにて行います。
○逆接続、短絡の無いように結線してください。
○リンクコネクタによるカシメの際は、安定した作業品質の得られる専用工具の使用をお奨めします。
（L-TOOl-N：スズデン株式会社）

注意

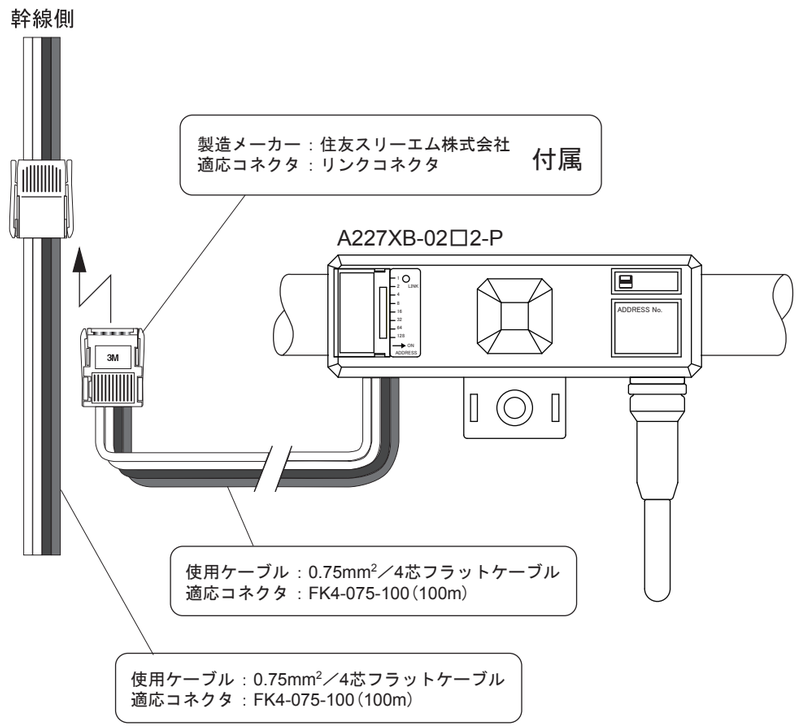
接続時、ケーブルを引っ張らないでください。
また、ケーブルにストレスを掛けた状態で固定しないでください。

注意

リンクコネクタの圧接方向にご注意ください。
誤接続は、誤動作や故障の原因となります。

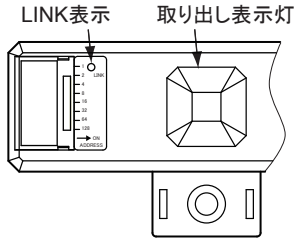
コネクタカバーのヒンジ部側が黒線となります。

リンクコネクタ圧接作業の詳細は、弊社別紙マニュアル「フラットケーブルへのリンクコネクタ圧接方法」をご覧ください。
（お問い合わせは弊社営業まで）



【モニタ設定】

・このターミナルにはモニタ機能があります。
・LINK表示は右表のようにシステム状態の表示を行います。
・正常表示以外の場合は、直ちに電源を切り、該当原因を取り除いてから安全を確認の上再投入してください。



表示LED	表示状態	モニタ内容
LINK（赤）	点滅	伝送信号受信
	消灯	電源断
	点灯	伝送異常（断線、短絡）
	消灯	
取り出し表示灯（緑）（赤）	点灯	取り出し指示

点灯　消灯

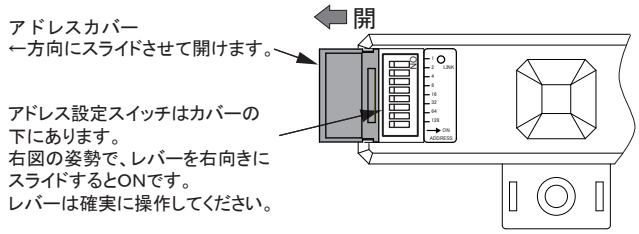
【アドレス設定】

・アドレス番号はコントローラの入出力メモリマップとの対応をとるためのものです。
・**ビット動作ターミナル**
ターミナルのアドレス設定スイッチで設定された番号は、それぞれ
「取り出し表示灯（出力）」
「取り出し確認スイッチ（入力）」
のアドレスとして対応します。
このターミナルでは
ビット単位でのデータ照合、更新
を行ないます。
・1点単位の設定ができます。
・ディップスイッチの値は、入出力同じアドレスとして設定されます。
・AnyWireマスター側のアドレス自動認識操作による登録では「入力ユニット」として登録されます。

設定例

ビットアドレス	スイッチの設定							
	1	2	4	8	16	32	64	128
0								
：	：	：	：	：	：	：	：	：
6		○	○					
：	：	：	：	：	：	：	：	：
254		○	○		○	○	○	○

＊速度設定はありません。
＊自ターミナルの点数を含め最大伝送点数を超えない様に設定してください。



【仕　様】

項目	仕 様
定格電源電圧	DC24V（AnyWireマスター側より供給の電源）
許容電源電圧範囲	DC21.6V～27.6V（DC24V +15%～−10%） リップル0.5Vp−p
使用周囲温度	0～+55℃
使用周囲湿度	35～85%RH 結露なきこと
保存温湿度	−20～+70℃／35～95%RH
雰囲気	腐食性ガスがないこと
耐ノイズ	1200Vp−p（パルス幅1μs）
伝送方式	全2重トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	専用プロトコル(AnyWireBus)
伝送クロック	マスター側：31.3kHz（200m）設定で使用のこと
伝送サイクルタイム	約5ms（入力128点、出力128点設定の場合） 注）伝送遅れ時間は、1サイクル～2サイクルタイムとなります。
接続形態	バス形式（マルチドロップ、T分岐、ツリー方式） 4芯一括電源供給方式
アドレス設定範囲	0～255
接続台数	最大128台（A227XB−02□2−Pのみ接続の事）
伝送距離	最大200m（0.75mm² 弊社フラットケーブル使用）
出力同時ON点数	128点（ただし表示出力テスト時のみに限定）
占有データ数	入力1ビット、出力1ビット

【消費電流、質量】

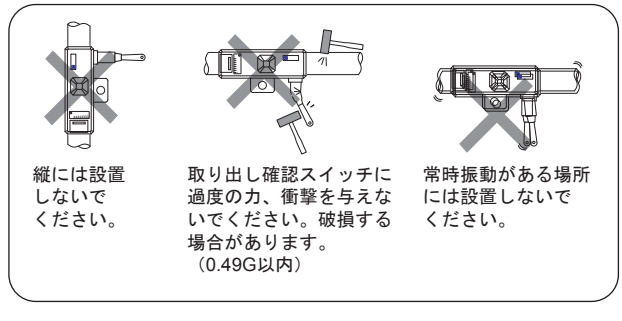
型　式	消 費 電 流	質　量
A227XB-02□2-P	待機時　：10mA 表示部ON時：20mA	100g

■A227XB-02□2-PへのDC24Vラインは、必ずAnywireマスターに供給する電源から供給してください。

【設置場所】

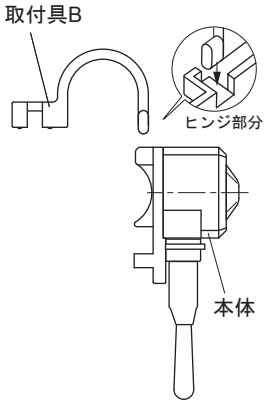
・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
・ポカヨケターミナル（A227XB-02□2-P）を縦に設置しないこと
・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
・湿度35～85%RH、結露しない場所
・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブル、コントローラより離れた場所

本ターミナルは保護構造ではありません。

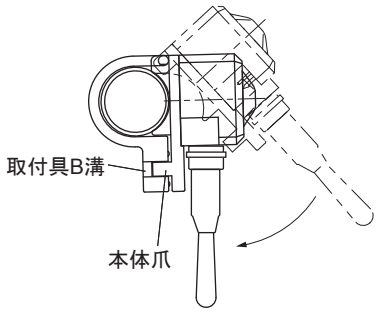


【パイプへの取り付け方法】

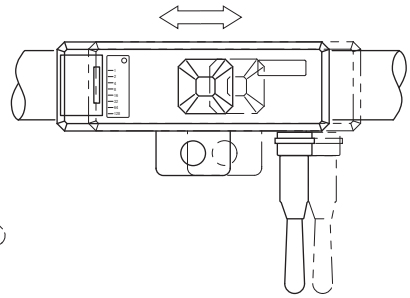
本体ヒンジ部に取付具Bの
ボスを掛けます。



取付具Bをパイプに掛け、
本体を引き寄せて合体
させます。
本体爪が取付具Bの溝に
挟まると、仮固定状態
となります。

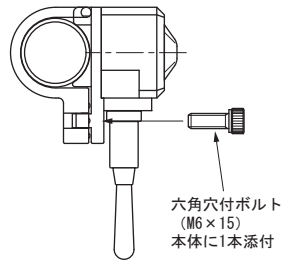


本体をスライドして位置を
調整してください。



位置決定後、添付のボルト
で本固定してください。

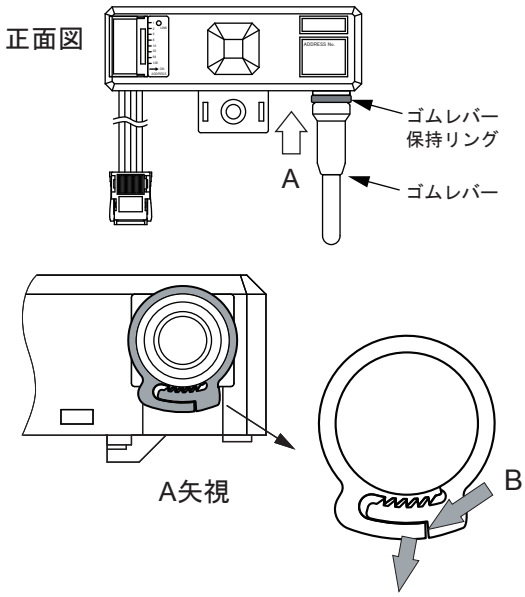
M6ボルト締め付けトルク：1.5〜2N･m



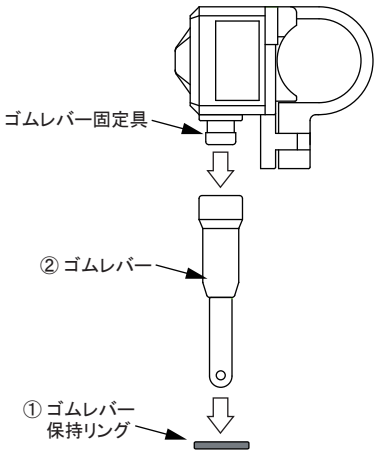
【レバー交換方法】

■ゴムレバーの取り外し

（1）ゴムレバー保持リングの黒印部分をB方向に押し、
ストッパ勘合を解除してリングを緩めます。

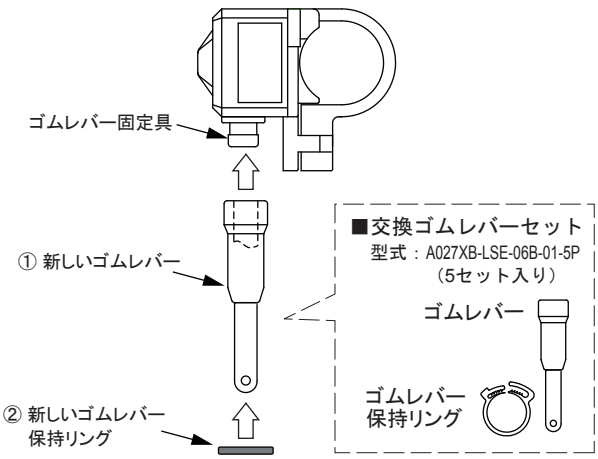


（2）①、②の順にゴムレバー固定具から
ゴムレバーを外します。

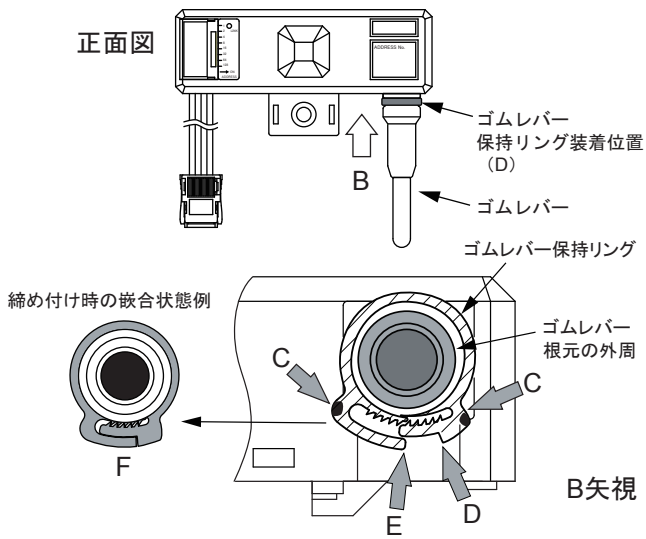


■ゴムレバーの取り付け

（1）ゴムレバー固定具へ新しいゴムレバーを根元までしっかり
押し込み、ゴムレバー保持リングをレバーに通します。
保持リングは新しい物を使用してください。

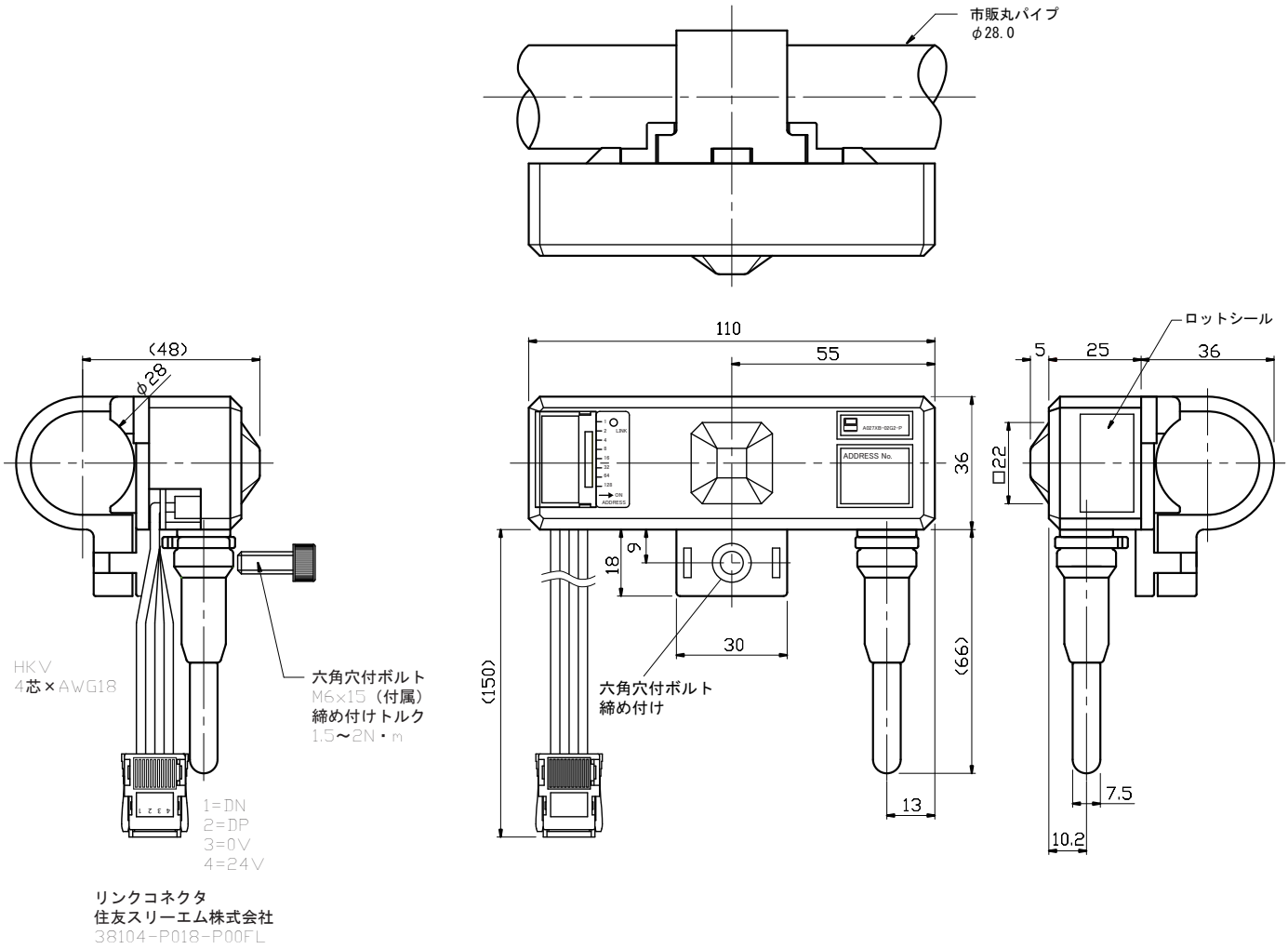


（2）ゴムレバー保持リングを正面図の（D）位置（ゴムレバー根元）に
装着します。
装着は、プライヤー等で黒印部分をC方向に押しストッパの爪を
DとEが当るまで嵌合させ（F参照）、ゴムレバー根元の外周を絞めます。
締め込み後、レバーを引っ張り固定されている事を確認してください。



【外形寸法】

単位: mm



【連絡先】

Anywire 株式会社エニイワイヤ

本社・西日本営業所: 〒617-0813 京都府長岡京市井ノ内下印田8-1 TEL:075-956-1611 / FAX:075-956-1613
東日本営業所: 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町47(新広栄ビル6F) TEL:03-5209-5711 / FAX:03-5209-5713
中部営業所: 〒453-0014 愛知県名古屋市中村区則武2-26-15-507 TEL:052-452-8711 / FAX:052-452-8713
九州営業所: 〒830-0059 福岡県久留米市江戸屋敷2-4-59-B-6 TEL:0942-46-9811 / FAX:0942-46-9813
京都工場: 〒617-0006 京都府向日市上植野町馬立19-2 TEL:075-922-1911 / FAX:075-922-1913

Printed in Japan 2009 UMA-07019A